

農業委員・自らによる応募

氏 名	性別	年齢	職業	経 歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	応募の理由	農地利用最適化 推進委員への応募の有無
川崎 正義	男	77	農業	平成25年4月～ 中村区区長 平成26年4月～ 福祉評議員 平成29年7月～ 農業委員 令和2年7月～ 農業委員	稲作 70a WCS飼料稲 110a 畑作（野菜） 30a	認定農業者ではない	当地域においての農地の状況が悪化に至っている中、農家の高齢化・後継者の農業離れ等々、農地の耕作放棄地が増している状態、今後早急の改善対策が必要と感じております。	無
黒木 稔	男	69	農林業	・耳川広域森林組合門川理事（平成13年～平成18年） ・農地・水・環境保全向上対策事業「五輪の里づくり」活動組織代表（平成19年～平成23年） ・三ヶ瀬生産森林組合組合長（平成27年～平成29年） ・門川町農業委員（平成29年7月～現在に至る）	水稻面積 150a うち自作地 約30a、貸付地約120a（農地中間管理機構）	認定農業者ではない	今後増えるであろう、遊休農地、担い手対策等農業者が抱える課題、要望に取り組んで行きたいと思う。	有
金丸 基治	男	68	農業	・昭和47年3月 門川農業高校（現門川高校）卒業 ・昭和48年3月 県立農協講習所卒業（長期生） ・昭和48年4月 門川町農協（現日向農協）入社 平成15年2月～平成24年1月 門川・東郷支店長、本店金融 共済、企画管理部長を歴任 ・平成24年3月 日向農協退社 ・平成25年11月～平成28年11月 民生児童委員 ・平成28年4月～平成31年4月 日向農協理事	稲作（早期50a、普通期110a） 露地野菜 15a	認定農業者ではない	費用高騰により厳しい農業経営が続き維持すら難しい状況の中で、農地利用最適化推進は大きな課題ではあるが、地権者が世代交代期である中では利用調整は可能性が高いと捉え、農業者・関係者の話合いの場等を設けて委員会で協議し魅力ある農地活用を目指したい。	有

氏 名	性別	年齢	職業	経 歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	応募の理由	農地利用最適化 推進委員への応募の有無
藤本 寿弘	男	70	無職	昭和45年 宮崎県立富島高校 商業科卒業 昭和45年 日本貨物検数協会 入社 昭和46年 日本カーフェリー サービス入社 昭和48年 宮崎県互助会入社 昭和49年 日向地区農業共済 組合入組（平成22年退職） 昭和54年 蚕業改良普及員資 格取得 昭和56年 農業改良普及員資 格取得 平成5年 人事院式監督研修指 導者認定	無	認定農業者ではない	農業委員として現在2期目で庵川地区を担当し、ようやく農業委員の使命を理解できたように思っています。この間にも高齢化や担い手不足等による耕地の荒廃・減少は進み、今後さらに農地の維持管理が難しくなる事も考えられます。そんな中、人・農地関連法の改正により、来年4月から農地取得時の下限面積要件が撤廃されます。この機に、簡単ではないにしても新規就農者の増加につなげ、農地の維持管理・利用促進を図れないかと期待しています。この機会を逃すことなく微力ながら推進できたらと思い再度応募いたします。	無
安田 元信	男	65	農業	昭和52年4月より日向農業協 同組合入組 平成29年3月定年退職 平成29年4月より農業に従事 平成29年7月より農地利用最 適化推進委員 平成31年4月より上井野里づ くり組合長 平成31年4月より上井野地区 環境保全活動組織代表者 令和2年7月より農業委員 令和3年7月より門川町自然薯 部会会長	水稻380a（主食用280a、 飼料米100a） 自然薯25a	認定農業者である	担い手への農地の集積、遊休農地の発生防止・解消、新規就農の促進などのために働きたい。	有

氏 名	性別	年齢	職業	経 歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	応募の理由	農地利用最適化 推進委員への応募の有無
児玉 道治	男	71	農業	昭和44年3月 宮崎県立富島 高校普通科卒業 平成25年7月 (株)日産サティ 才宮崎販売定年退職 平成29年7月 門川町農業委 員 以来現在2期目 JA日向農協総代、JA門川支店 運営会議メンバー、JA日向組 織整備副会長、北部共済部 長、Aコープ門川店出荷者協議 会会長、農林委員長他	稲作490a（主食米、加工用 米） 露地野菜50a（早期水稻の裏 作活用。品目：ブロッコ リー、玉ねぎ、ニンニク、カ リフラワー、カリフラワー、 プチベール）	認定農業者である	稲作農家の戸数、水田を守り、放棄地の発生防止、特に山際圃場での鳥害侵入を守り、後継者、次世代に繋げたい。そのためには、農地を守るだけではなく、活かす活用が大事であり、自身で実践しながら周りへの普及活動に臨みたい。 年々耕作面積も増え、極力依頼を受けるようにしており、又、水田の裏作活用では自身の面積の1割は冬の作業としての露地野菜を基本として周りに勧めている。 農地パトロール、情報収集、利用調整、活用相談等に関わりたく、定例会、研修会、勉強会などに積極的に参加しながらの提案、改善を望み、応募いたします。	無
金丸 幸子	女	72	農業	元・県農業アドバイザー 元・県農業指導士（農業・普及協力委員） 元・JA日向女性部門川支店部長 現・JA日向女性部門川支店オルグ委員 現・門川町農業委員 現・県女性農業委員ネットワーク理事	みかん 50a へべす 20a 日向夏 10a 雑柑類 10a	認定農業者ではない	女性農業委員として農地利用最適化活動はもとより食育の推進、女性農業者の良き相談相手として女性ならではの視点を生かし活動を進めて行きたいと思います。優良農地の確保、活用地の確保、遊休地の発生防止・解消、担い手の集積を行いたいです。	無
米良 多恵子	女	69	無職	JA女性部地区会長 福祉推進委員 民生委員	無	認定農業者ではない	担当している農地の調査で遊休農地の多いこと、荒れている農地が多いことなど改めて感じさせられました。所有者の高齢化に伴い次世代の後継者不足が原因かと思います。最近よく耳にします「人・農地プラン」の作成が必要になるのではないかと思います。少しでも地域に関わり手助けすることができればと思います。そして女性農業委員の立場で食育などの活動もして行きたい。	無

氏 名	性別	年齢	職業	経 歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	応募の理由	農地利用最適化 推進委員への応募の有無
安田 精一	男	72	農業	学歴 名城大学農学部農学科卒業 （宮崎県ほか農業改良普及員資格・農業高等学校教諭普通免許） 職歴 昭和48年から38年間 門川町役場奉職 平成23年から3年間 門川町立図書館長嘱託員 平成26年から3年間 門川町農業委員会農地相談員 その他 門川町個人情報保護審査会委員（現） 門川町情報公開審査会委員（現） 五十鈴土地改良区会計理事（前） 城屋敷区長（現） 他	早期水稻 73a栽培 コシヒカリ30a 令和4年産990kg出荷、加工米宮崎52号43a 令和4年産全2,820kg出荷 水田裏作として、大根、ジャガイモなど栽培し、主に八菜館へ出荷	認定農業者ではない	元気で勤労意欲のあるうちは、今までの行政経験などを生かし、微力ではありますが、農業委員として、生まれ育ち、生活して来た門川町・故郷の農業発展に貢献したいと思い応募します。	有
幸森 秀樹	男	70	農業	元JA日向職員	水稻栽培 195a 飼料作付 75a	認定農業者ではない	地域農業は、いろんな問題を抱え昨今は農業資材等の高騰などさらに厳しい環境にあります。当地域も耕作放棄地が徐々に増加して先が見通せない状況にあります。今後、この耕作放棄地等の利用、活用をいかに図るか大きな課題です。 地域のこと、集落の今後のことを思い応募しました。	有

氏 名	性別	年齢	職業	経 歴	農業経営の状況	認定農業者の状況	応募の理由	農地利用最適化 推進委員への応募の有無
米良 成志	男	81	農業	・ 高校卒業後～昭和61年5月 門川町にて農業を営む ・ 昭和61年～平成14年3月 門川町町議会議員 ・ 平成6年～平成14年3月 門川町町議会議長 ・ 平成7年5月～平成11年6月 東臼杵郡町村議会議長会会長 ・ 平成11年6月～平成14年3月 宮崎県町村議会議長会会長 ・ 平成14年4月～平成18年4月 門川町長 ・ 平成17年10月～平成18年4月 宮崎県町村会理事 ・ 平成24年5月～現在 五十鈴土地改良区理事長 ・ 平成26年7月～現在 門川町農業委員会会長 ・ 平成26年8月～平成29年6月 宮崎県農業会議 監査委員 ・ 平成27年7月～平成31年3月 宮崎県土地改良事業団体連合会理事 ・ 平成29年7月～令和2年6月 宮崎県農業会議理事 ・ 令和2年6月～現職 宮崎県農業会議副会長 ・ その他、多数の要職歴任の実績あり	早期水稻 52a 平兵衛酢 20a 南豊（WCS）15a	認定農業者ではない	人・農地プラン（地域計画）が法定化されましたので若い就農者に門川町の美しい水田、畑等かけがえのない農地を引き継ぐために尽力したい。	無